

# アスベストに関する緊急対策を求める意見書(環境まちづくり委員会)

練馬区では、全国に先駆けて区民施設や区立小中学校のアスベスト吹付け材調査を平成15・16年度に実施し、アスベスト含有の露出した吹付け材については平成17年度までに全て除去を行った。また、平成18年1月には国の規制強化に先駆けて「練馬区アスベスト飛散防止条例」を施行するとともに、私立幼稚園をはじめとする民間建築物への助成などを実施してきた。これらの対策は、当時国の通達に分析対象と明記していた白石綿、茶石綿、青石綿について行ったものである。

今般、国内で使用されていないとされていたトレモライト、アンソフィライト、アクチノライト(以下、アスベスト新3種という。)が都内の公共施設の一部で含有されていたことが判明した。

練馬区は、区民の健康と安全・安心を守るため、区立小中学校をはじめとした公共施設等の露出した吹付け材に対するアスベスト新3種の含有調査およびそれらが発見された場合の除去工事を早急に行うとともに、民間建築物への対策についても着手したところである。

しかし、このような状況に至ったのは、これまでの国の通達にお

ける不明確な記載や関係省庁の一貫性を欠く対応に起因しているといわざるを得ない。

よって、本区議会は、区民の健康と安全・安心を守るため、国に対し、つぎのアスベストにかかわる緊急対策を強く求めるものである。

- 1 関係省庁の緊密な連携のもと、アスベスト新3種を含めたアスベスト対策を早急に提示するとともに、アスベスト製品の使用実態等についても、統一かつ一貫性ある情報を国民にわかりやすく公表すること。
- 2 公共施設や民間建築物等のアスベスト調査、除去等に対し、財政措置等の支援策を講ずること。
- 3 アスベストによる健康被害について、新たな被害の発生の防止に向けた必要な対策を講ずること。

▷あて先 総務大臣、文部科学大臣、厚生労働大臣、経済産業大臣、国土交通大臣、環境大臣、内閣府特命担当大臣

# 平成20年度一般会計予算の主な事業

**健康**

- (仮称)石神井障害者地域生活支援センターの整備 4634万円
- 新型インフルエンザの感染防止対策の強化 1382万円

**みどり・環境**

- 中村地域への大規模な公園の整備(※用地は、練馬区土地開発公社が取得)
- 天ぶら油などの資源回収 443万円  
家庭から出る天ぶら油などを回収して精製し、バイオ燃料などの資源として利用します。
- 練馬みどりの機構への支援 1302万円  
区民の方を中心に、事業者・区が協働して活動している練馬みどりの機構は、緑地の整備・管理に一定の能力を持つ緑地管理機構の指定を22年度に受けたいことを目指します。区は、民間のみどりの担い手である機構に、法人格の取得などの支援を行います。
- 高効率給湯器など地球温暖化対策住宅用設備の設置費用の助成 740万円

**区民サービスなど**

- (仮称)地域活動ガイドの作成 225万円  
町会・自治会の活動に有用な情報などを提供するとともに、町会・自治会の活動への参加を促進するためのガイドブックとして発行します。
- 地域コミュニティへの支援 2871万円  
地域支援推進担当者を区民事務所と出張所に配置します。担当者は、出張所がこれまで担ってきた青少年育成地区委員会の事務や区民館の運営、町会・自治会との連絡調整などを行います。
- 練馬区コミュニティバスの再編などの検討 836万円
- 収納窓口などの充実 5618万円

**安心**

- 耐震シェルターの設置費用の助成など耐震化の促進 2345万円
- 幼児用自転車ヘルメット購入費用の助成 1000万円
- 地域防犯防火情報拠点(民間交番)整備への支援 220万円

**産業・観光**

- 「アニメのふるさとねりま」のPR 2740万円  
区内のアニメ制作関連会社からなる練馬アニメーション協議会に、フランス・アヌシー国際アニメ見本市への出展費用の一部を助成します。また、アニメを活用した観光案内板の設置などを行います。
- 商店街活性化に向けた支援の充実 2420万円
- 都市農地協議会の設置 237万円

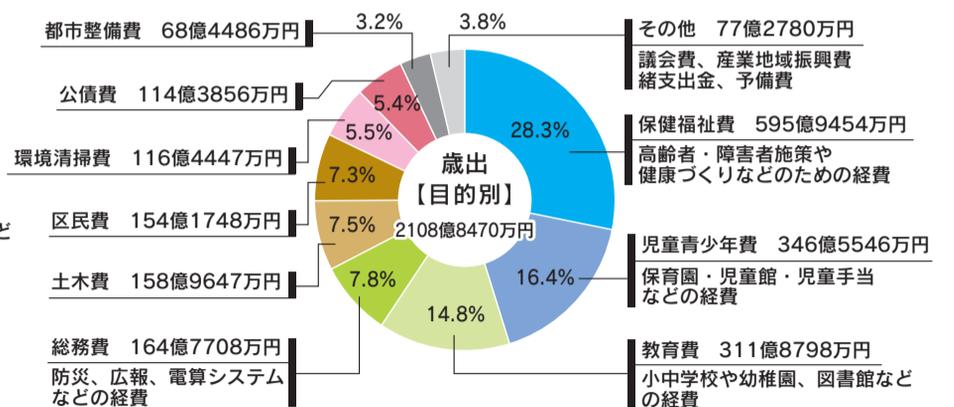
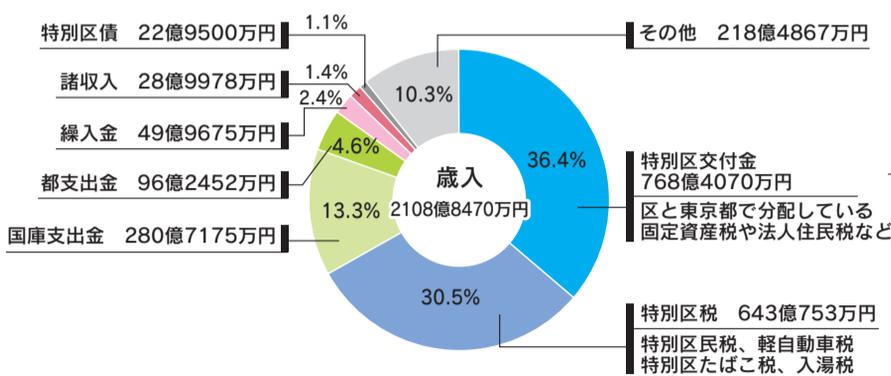
**文化スポーツ**

- 故五味康祐氏のコレクションなど文化芸術資産の活用 1304万円
- 中村南スポーツ交流センターの建設 18億3443万円
- (仮称)ふるさと文化館の建設 6億3729万円
- (仮称)南田中図書館の建設 5億5777万円

**子育て・教育**

- 妊婦・新生児家庭への支援の充実 3億3930万円  
妊娠している方に、都内の病院で妊婦健康診査を公費で受けられる受診票を7回分交付します。里帰りなどにより都外で妊婦健康診査を受ける方には、費用の一部を助成します。また、新生児のいるすべての家庭を訪問し、育児・産後相談などを行います。
- 子育てスタート応援券の交付 4695万円  
赤ちゃんが生まれた家庭に、家事の援助を行う育児支援ヘルパー事業や、保護者の外出時にお子さんの預かりなどを行うファミリーサポートセンター事業が利用できる応援券を交付します。
- 不登校児童・生徒の登校支援の充実 7404万円
- 光が丘地区の区立小学校の統合・再編 8704万円
- 区立幼稚園の遊戯室・区立小中学校の普通教室への空調機の導入 2億1612万円
- 放課後の子どもの居場所づくり 1億2946万円
- 認定こども園への運営費などの助成 3259万円

一般会計の内訳は下のグラフの通りです。予算規模は2108億8470万円で前年度と比べて115億8566万円(5.8%)の増となりました。



委員 吉川 みさ子  
委員 浅沼 敏幸  
委員 田代 孝海  
委員 西山 きよたか  
広報・図書委員会  
委員長 職務代理

区議会だより第168号をお届けいたします。本号は平成20年第一回定例会の内容を中心に編集しました。また、より見やすくするために、すべて紙面をカラーにしました。区民の皆様は区議会の様子より身近に感じていただければ幸いです。

あ  
と  
が  
き

傍聴受付  
本会議 西庁舎9階の傍聴席入口  
委員会 西庁舎5階の議会事務局

次回の定例会は6月2日(月)から開催する予定です。

定例会の開催予定